

令和6（2024）年9月  
第458号



「射的」会場で

# お お く で 大 湫



大湫町夏祭り（盆踊り会場にて）

盆踊り、それは盂蘭盆会が起源とも  
今では、各地の盆踊りが重要無形文化財に  
娯楽が少ない時代、老若男女の大きな楽しみ  
若者にとっては、出会いの場だったはず

### 主な目次

大湫町夏祭り	1～2
寺子屋（公民館講座）	3
大湫町移住定住だより	4
家庭菜園に役立つ9月の農作業	5
歯科指導（出前講座）	6
集まろう会	7
丸森だより	8



やまあい

# 山間に響く花火の音



## 猛烈な暑さの17日(土)、大湫町夏祭り

### 北中生徒のみなさんが今年もボランティアに

酷暑が連日

続く今年の夏。

8月17日(土)

も熱中症警戒

アラートがで

る猛暑の日と

なりました。

暑さに汗だ

くになりなが

ら盆踊りの櫓

(やぐら)や

出店のテント

張り作業がお

こなわれ、開

店時刻を前に

準備は完了。

今年も瑞浪

北中学の8名

の皆さんが夏

祭りボランティアとして準

備や運営に参

加してくれました。

### 暑さにめげず、五平を焼く

「お休み処」の

五平餅と団子を

焼く5名のスタ

ッフは大変。暑

さに加え火を使

う作業。「だ

が、今年も冷風

が出る送風機を入れていた

ので、まだいいほ

うです」「閉めて作業が

できればもつ

といんですけど：、そん

なわけにはい

きませんから」と五平を

焼く手を休め

ることなく注文に

応えておられまし

た。首に巻いたネ

ッククーラー。必需

品だと納得。「五平

の売れ具合は？」

と尋ねると「200本

ぐらいかねー」

(5時前でした)と。



お休み処、スポットクーラーがあっても大変

旧大湫小学校のグラウンドでは、出店の準備が進む。担当者はそれぞれが忙しそう。準備作業を終えた出し物のテントでは、椅子に座って開催前のひとときを談笑するところも。

### 大湫名物？ 鮎の塩焼き

恒例の鮎の塩焼き。「鮎の会」メンバーが炭火の前で汗だく。汗で濡れて服もズボンもベトベト。絞れば水が出るほど。聞けば、「3時半から準備を開始した」と。代表の三浦順三氏。鮎は30匹用意されたという。こんがり焼けた鮎は周りに芳ばしい香りを漂わせます。一匹400円の鮎。「5本欲しい」「4本用意して」と注文が次々に入ります。焼き手はコーラをラッパ飲み。これが水分補給。それもすぐに汗と変わっていく。



美味しく焼きましたよ

「帽子投げ」（「体育レク」企画）や子供会の用意する「千本引き」の準備は、ほぼ完了。子どもたちを待つばかり。浴衣を着た子どもたちも三々五々集まってきます。

開催の合図を参加者もスタッフも待つばかりでした。

山間の大湫は、日が落ちるとやはり温度は下がる。海拔500メートルあるのだから。踊りが始まった。リズムに合わせて体がひとりりで動く人も。練習の成果を確かめながら踊る人。



本陣山に盆踊りの曲が響きわたります。抽選番号が気になる人。餅拾いが待ち遠しい人。後片付けがある人。それぞれです。

ドドーン、ヒュー、ドーン

ン。花火と共に今年の大湫の夏祭り閉幕。宿場町大湫いつもの静けさが戻りました。

## 大盛況の良い夏祭りだった

体育委員長 小栗 康彦



こーやって投げるんだよ

大湫町の夏の一大イベントである夏祭りに昨年に引き続き体育委員長として参加させていただきました。天候にも恵まれ、たくさんの方々のご協力が無事開催することができました。飲食やゲーム、餅投げに花火、今年はキツチンカーも出場。体育委員としては盆踊り大会をメインにしましたが、踊る人数が少なくては盛り上がりませんので、不安がずっとありました。しかし、それも杞憂。沢山の人に参加していただき、嬉しく思いました。夏祭りを一緒に盛り上げてくださった皆さま、本当にありがとうございました。

大湫夏祭り。投げた、釣った、踊った、拾った  
♪なあーっうーまあーっうーりー♪



北中生ボランティアの皆さん

## 寺子屋感想

8月13・14・15日の3日間、「寺子屋」(公民館主催)をおこなった。座禅を取り入れた新企画に参加者の反応は…。

### 座禅で集中できた

S・S

ぼくは、寺子屋をやってよかったことは、2つあります。1つ目、ぎぜんをやっていたかったときもあったけど、メンタルや集中力が高まったと思ったからです。2つ目は、大湫公みん館で寺子屋に来たみんなとカードゲームができて楽しかったからです。

### また行きたいな

A・S

わたしは、寺子屋で楽しかったなあと思うことが2つあります。一つ目は、ぎぜんで15分・10分・5分は、むずかしかったけれど、楽しかったです。二つ目はぎぜんの15分やったところで、つかれていただけ

ど、頭で考えてみれば、頭が気持ちよくなってきたので楽しいなあと思いました。また行きたいなあと思いました。

### べんきょうじょうずになりました

M・S

わたしは、一かいてもらこやにいつてなくて、てらこやに、まずいつてみたら、たのしくて、ずっと行きたいと思いました。べんきょうでいつぱいじかんが、かかったけど、じょうずにできて、うれしかったし、こつとかいろいろわかったし、こうみんなのところまで、べんきょうをみんなで作れて、たのしかったです。あと、ゲームで、まじやったこともないゲームをやれて、うれしかったです。ゲームは、むずかしくなくて、かんたんで、かんたんにゲームができました。またてらこやで、いろいろやっていたのしかったです。

### てらこやかんじ

Y・T

たのしかった。

### また来年も

北中三年 S・M



初めて座禅をすることができて、良い経験になりました。座禅で集中力を高めてから勉強をすることで、とても集中して勉強に取り組むことができました。また、いっださんが居てくださることで分からないことを教えてもらうことができて良かったです。

また来年も来ようと思えました。

### 人生初の座禅だった

北中三年 R・T

自分は人生初の座禅だったから、どんな感じなんだろうと思ったけれど、最初は少し辛かったけれど最終日には楽しかったと思ったので、また座禅をやりたいと思いました。

# 大湫町移住定住だより

大湫町に移住して、今年で8年になられる溝口さんご家族に「大湫町での暮らし」について、転入対策委員がお話しを伺いました。今回で2回目です。



## [プロフィール]

2016年東京から移住

大湫町西区 清涯荘

溝口武さん（釜戸町出身）

恵さん（川崎市出身）

### Q：どういった経緯で大湫に移住しよう！と思われたのですか？

武：東京から地元に戻り釜戸町に住んでいましたが、国道19号線から離れた静かな場所を探していました。

恵：自然豊かなところが好きで、畑もあるような場所がいいなと思ってました。

### Q：8年の間にカフェ経営、カンダハウス（シェアハウス）開業といろいろありましたね。実際の暮らしはいかがですか？

武：お店をやっている忙しいので、ついついみなさんとの関わりが薄くなってしまいがちです。暖かい地元の人たちとの交流をもっと深めたいと思っています。

恵：西区のみなさんには温かく迎えていただいて皆さんと交流するのが楽しいです。これからも、もっと仲良くしていきたいと思っています。

大湫は、自然豊かで季節の移り変わりをとても身近に感じられて楽しんでいます。

### Q：お店には素敵なクラフトがたくさんありますが、ご自身で作られたのですか？

武：自分で作ったものや地元の作家さんが作られた物もあります。自然の素材を生かしたものが多く、作りをされている方が多いですね。

### Q：地域とのお付き合いは、いかがですか？

武：みなさんと和気あいあいという感じです。

恵：出身や年齢を問わず、へだたりなくお付き合いしていただき、ありがたいです。

### Q：大湫は、気に入りましたか？

武：はい、気に入ってます。自然が豊かで古い街並みもあるのが魅力ですね。

恵：古い伝統が今につながっていると思います。昔の文化を残そうと、みなさん頑張ってみえます。田舎の魅力が残っている場所ですね。

### Q：これからやりたいことなどがあれば教えてください。

武：外部の人に大湫の魅力を紹介したいですね。地元の人たちも移住者に対して歓迎してくださっていますし、もっと大湫に移住してほしいと思っています。

恵：昔から伝わっている伝統の味や調理方法等の食文化が若い方に伝わってゆくといいですね。そのために清涯荘でも大湫の文化をお伝えするような場を設けて、みなさんにも使ってもらいたいです。

# 家庭菜園に役立つ9月の農作業

秋になると高札場近くでおこなわれているサトイモの無人販売にお気づきの方も多と思います。販売者は、村田雅彦氏。今回は彼の圃場に行ってきました。

秋の野菜を代表する里芋。おでんやおせちの煮物にも欠かせません。



「畝を立てて、雑草を抑える黒マルチを敷いて栽培される方が多いのだが、私

は畝立てをしない。平らな畑に芽出したイモを30センチ間隔ぐらいに植えるんです。両側から2回ほど土寄せし、その際に化成肥料を入れ、刈り取った草を被せる。秋が深くなるころ、3回目の施肥として尿素を少し与えるんです。頑張っ大きくなって。こんな気持ちかな（笑）」

収穫のタイミングは、「葉に勢いがなくなり、しんなりとするようになる頃かな。記録してるのでそれも参考に。最終的には試し堀りをして決める」

「親芋も芽出しして植えるんですが、親芋は成長が早いから、それから収穫して食べる。親芋と言えば、親の代から代々受け継いでいるイモを冬越しさせている。確か『土垂れ（どだれ）』と

い関東地方で栽培されてきた里芋」ぬめりと粘りがあって煮崩れしない芋で、貯蔵性も良い。ネットで調べるとこのように記されていました。

芽出しは、畑でやるという。「平らにした畑に種芋を並べ土を被せ、その上に黒マルチを掛けて温度を上げてやる」

今年は水不足気味で「圃場の端に親が掘った井戸から水を汲み上げて散水」するなど管理に苦労したと。

飛騨や美濃の伝統野菜の「アキシマササゲが背丈ほどになった。新盆頃に播種したものだが、まだ花が咲いていないけど、霜が降りるまで収穫できる便利な野菜ですよ。これも毎年自家採種」だそうだ。

葉物の秋野菜、ハクサイは「愛知白菜、金将（きんしょう）2号、冬峠（ふゆとうげ）の3種類。双葉が出たところ」でした。「牛糞、鶏糞を主として化成肥料を使う。化成肥料は、溝施肥にしていますね」



「最近、肥料も、苗もとても高くなって…。タネも肥料も値上がり。そして獣害対策。野菜を買った方が良いかも、と思ってしまう」

家庭菜園をされている皆さん共通の悩みだ。

聞き手と文（長谷川 明）

## 歯科検診・歯科衛生士による歯科指導

「瑞浪北部地域包括支援センターによる出前講座」

歳を重ねてくると『フレイルを予防しよう』とよく耳にします。加齢に伴い心身の活力が低下し、健康障害を起こしやすくなった状態をフレイル（虚弱）といいます。食事や運動など生活習慣に気を付けることで、健康な状態に戻ることができる時もあります。

「岐阜県食生活改善推進委員会協議会」リーフレットより

口腔機能の衰えは、身体の衰え（フレイル）の一つです。この衰えは、早めに気づき適切な対応をすることで健口（健康）になる

というわけです。口腔機能の健康は、おいしく食べ、食べこぼしを防ぎ、わずかなむせなどを改善することです。

75歳以上になると市から「さわやか口腔検診」が届きます。今回（8月7日）それと同じ



ことを、包括支援センターの出前講座としてやっていただきました。それも楽しみながらできるように。

『健口』測定内容はずきの2つでした。

- ①嚥下（飲み込み）機能チェック
- ②健口トレーニング（唾液腺マッサージ・発声練習など）

昨年までは、歯科指導のみでしたが、今年は歯医者さんによる歯科検診も加えていただけ、より充実した会になりました。

今の歯の状態も分かり、「大丈夫です」のお声に前向きに生活できる安心感も持てました。

参加した誰もが、みんな話せた事も含

めて晴れやかな顔で帰ることができました。健康維持の一つとして、みんなとおしゃべりの場として、来年のこの会への参加をお待ちしております。



リ・アップ “ひよも” 大竹悦子

# せらしおの集まるう会 9月 2024

太鼓は。。。9月7日(土)と、9月21日(土)です。  
場所は、「高砂ふれあいセンター」です。文化祭まで  
こちらで練習の予定はです。

今夜もやっていますよ。9月5日(木)と、9月19日(木)  
夜、7時からです。どなたでもどうぞ！

予告 太鼓発表会があります。

◎11月10日(日)音はじめ」に参加します。  
午前中、「志多ら」さんの太鼓指導を受けて、午後、  
発表です。

◎11月16日(土)太鼓の発表会を行います。

細かい内容は、  
後日、お知らせ  
します。衣装につ  
いて、みはさんと  
相談しながら  
決めたいと思  
っています。  
お楽しみに、



8/3 (土) くす玉作りの様子

大湫町ミニマニ推進協議会：集まるう会



2024(令和6)年9月

# 丸森だより

丸森：  
旧森川訓行家住宅  
国登録有形文化財  
瑞浪市観光案内所

## □丸森の企画

・9月中旬。竹細工の町並みと和宮のミニ行列の展示

1861年に仁孝天皇皇女和宮が14代将軍家茂へ降嫁された際の行列。

和宮がここ大湫宿で旅の一夜を過ごされたのは、1861年10月28日。快晴の初冬のことでした。そんなときにタイムスリップできる展示です。

## □イタリアからの来館者

・暑い暑い午後、大きな身体の外国人3名が自転車で来館。話している言葉も英語ではなさそう。なんやかんやのやり取りでイタリアからだど…。なんとかなるもの。チャオ！ってお別れ。暑さも忘れ楽しいひとときでした。

## □丸森の今

・昨年は使用しなかった冷風機。今年の夏は出番の多いこと。裏田からの風

も今年の夏は少し頼りなく、冷風機のお世話になっています。

例の(8月号で紹介)折り鶴一万羽。8月15日現在、3,800羽。



頑張ります。残り6,200羽



イタリアからの来訪。ベンヴェヌーティ(ようこそ)

来場者数	町外		町内		外国関係	合計
	大人	幼小中高	大人	幼小中高		
7月度	204人	11人	50人	9人	6人	280人
8/15日迄	103人	10人	22人	1人	0人	136人
	R6,4月～	2,096人	オープン～	56,898人	前年同月比	69%

# みなおしてください 家庭ごみの出し方

8月の不燃物収集日、足又の集積場に出された不燃物ごみに、カセットガスボンベなどが入れられており、回収されず残されていました（右写真）。

カセットガスボンベやスプレー缶の集積場所は指定されており、大湫コミュニティセンターです。そのため、回収されず残されていました。

このような事が度々あると、皆さんに迷惑がかかります。家庭ごみの出し方の方法を再確認していただけるようお願いいたします。

ごみ出しのルールは

- ① 収集日を守り、当日の午前8時30分までに出示しよう。
- ② 決められた場所に出しましょう。
- ③ ルールを守り正しく分別しましょう。

詳しくは、瑞浪市クリーンセンターから配布された

『令和6年度 瑞浪市家庭ごみの分け方・出し方 便利帳』(右写真下)を熟読していただき、ルールを守って頂きたいと思います。

資源ごみについても同様です。当番の方の手を煩わせないように、お互いに注意しましょう。



## リニア工事による水位低下 その後

8月16・17日の両日、JR東海の個別説明会が開催された。「薬液注入作業のスケジュール一部変更に関するお知らせ」で、「トンネルの湧水を低減させるための対策について」、工事のスケジュールを「一部変更する必要性が生じた」という。

その理由は、湧水を低減させるため同様の手法で工事をおこなっていたトンネル（鹿児島県国道）で「7月末に路面の隆起・土砂流入が発生」したからだという。そのため「専門家の意見を踏まえて、現計画を見直す可能性も含め、検討する」という説明がなされた。

当日はマスコミも取材に来町し、この計画変更が新聞などマスコミで報道された。

## 大湫公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも”  《9月のひよもの活動》 包括支援センター出前講座  『フレール予防』  日 時：9月4日(水) 10:00～(予定)  場 所：公民館講堂</p>
	<p><b>大湫宿お休み処 9月の営業日 1日(日)・8日(日)・15日(日)・16日(月・祝)・22日(日)23日(月・祝)・29日(日)</b>  <b>※当日(お急ぎ)の予約は、丸森(☎0572-63-2455)へお願いします。</b></p>
	<p>オススメ!! 大湫分室の本  『あたらしい自然あそび』  奥山 栄治/著 山と溪谷社/出版  トカゲを草で釣る!? なんだかわくわくする自然あそびを  やってみよう!  7月の大湫分室 利用者数：21人 貸出冊数：55冊</p>
	<p>デマンド交通  7月利用者(大湫～日吉東部)  20便 延24名(稼働率15.2%)</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #fff9c4; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> <p>皆さん、たくさん利用して下さい。</p> </div>
	<p>○ 特別展「知られざる近代美濃焼」  日時：4月27日(土)～9月16日(月・祝)  場所：瑞浪市陶磁資料館  上記招待券1枚で2名まで入場出来ます。公民館までどうぞ</p> <p>○生誕130年 荒川豊蔵展  日時：9月14日(土)～11月17日(日)  場所：岐阜県現代陶芸美術館 多治見市東町4-2-5  上記招待券2枚と、1枚で2名まで入場出来る招待券が1枚あります。  公民館までどうぞ</p>
	<p>青色回転灯防犯パトロール  <b>9月のパトロール予定者</b>  上旬：須山 秀樹・棚橋 雅美  下旬：三輪 正夫・松浦 大哲</p>
	<p>9月の『クテの市』開催日  1日(日)・5日(木)・8日(日)・12日(木)・15日(日)  19日(木)・22日(日)・26日(木)・29日(日)  新鮮な野菜がいっぱいです どうぞご利用ください</p>

## 区長日記

8月17日(土)に町民夏祭りを開催したところ、広いグラウンドがとても狭く見えるほど多くの皆様にご参加していただきました。また、来賓として参加された水野市長も盆踊りの輪に入っていたりなど、楽しいひと時を過ごすことができました。ご協力ありがとうございました。今年のグラウンドは、とても明るかったとの声がありました。

それは、今年度の「夢づくり地域交付金事業」により、旧大湫小学校跡駐車場の整備を実施したことによるものです。この事業により、LEDによる夜間照明が設置できました。今後は各種イベント等にも活用していただきたいと思います。

8月16日(金)・17日(土)の両日、大湫コミュニティセンターにて、JR東海による「トンネル湧水を低減させるための対策スケジュールの一部変更」について、オープンハウス形式での説明会があり、20名ほどの参加がありました。説明をする職員と直接対話を行うことができるため、

湧水低減措置事例の参考とした事象の他にも、日頃感じていることなどを含めて意見交換できました。これからもこのような形式での説明会を随時設けていきたいと考えます。

先月8日(木)に宮崎県で震度6弱の揺れを観測したマグニチュード7.1の地震を受けて、南海トラフ地震の想定震源域で大規模地震への注意を呼びかける臨時情報が発表されました。県内でも大きな災害が予想されています。そうした中、市制70周年記念令和6年度瑞浪市総合防災訓練が9月21日(土)に市内全域で開催されます。いつ大規模地震が起きてもおかしくないことを意識し、普段から地震への備えを進めつつ、この訓練にご参加いただきたいと思います。

瑞浪市消防団第3分団(釜戸・大湫)は、去る7月21日(日)に開催された瑞浪市消防操法大会において、見事優勝の栄誉を勝ち取り、来る10月27日(日)に岐阜県消防学校(各務原市)で開催され



る岐阜県消防操法大会への出場が決まりました。

この大会は各部から隊員が選抜され、第5部（大湫）からは、神田区の瀬瀬博紀さんが一番員で出場されました。そこで、大会出場に伴う諸経費を賄うため、釜戸・大湫町で寄付を募ることといたしました。皆様からの温かいご支援が隊員の士気を高め、県大会での好成績に繋がるものと確信しています。ご協力よろしくお願いいたします。

10月1日（火）より新型コロナウイルスワクチンの予防接種が実施されます。これは今年度よりB類疾病の定期接種として、対象者が満65歳以上の高齢者、60歳から64歳で重症化リスクの高い方となります。

また、インフルエンザ予防接種は10月15日（火）より開始となります。詳細は市広報にて確認してください。

残暑厳しき折、どうぞご自愛くださいますようお願い申し上げます。

瀬瀬

8月1日 福祉懇談会&ワークショップ

2日 定例区長会・幹事会

3日 盆踊り練習会

4日 夏祭りグラウンド整備

7日 社協支部長連絡会（代理出席）

市長野田水田等視察

8日 消防団第3分団県大会出場支援の打合せ

9日 社協釜戸支部福祉委員会

11日 記念碑清掃

15日 戦没者慰霊参拝

17日 町民夏祭り

20日 公民館・丸森運営会議



26	23	22	21	16	13	12	10	8	7	6	4	2	日	令和六年（2024）九月行事予定	
木	月	日	土	月	金	木	火	日	土	金	水	月	曜		
広報委員会	振替休日	モニタリング調査	大湫太鼓練習 瑞浪市防災訓練 大杉しめ縄づくり	敬老の日 記念品配布	文化祭実行委員会	釜小草取りボランティア	釜小草取りボランティア	民生委員会	秋季奉仕作業	大湫太鼓練習	区長会・幹事会	「ひよも」『フレール予防』	財産区全員協議会		予 定
不燃ゴミ：9/5（木） 資源ゴミ：9/19（木）															



8月5日、月下美人が咲きました。  
写真提供・大竹市エ門氏

## 公民館改修工事進捗状況

現在、トイレの全面改修が行われており、1F・2Fとも10月中旬までは使用できません。事務室が隣の会議室に引越し、事務室の改修（主に壁の張替・照明器具LED化・防災機器取替等）が始まっています。終われば、再び引越をして元の事務室へ。図書室は空調と照明（LED化）の改修が、9月末までおこなわれます。調理室も空調と照明（LED化）、給湯器を更新します。こちらは9月中旬までの予定。ご不便をおかけしておりますがよろしくお願い致します。

## 編集後記

立秋を過ぎててもまだまだ猛暑・酷暑が続いています。さすがに夜になると秋の虫たちの声が聞こえるようになってきました。

D

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会  
2024（令和6）年9月1日 瑞浪市大湫町422-1 ☎0572-63-2360  
<http://okute-shuku.jp>

表紙写真  
松浦 大哲